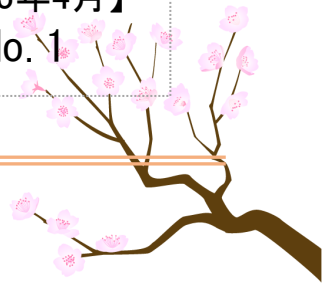




図書館通信

甲府南高校図書館
【2023年4月】
No. 1



図書館に行こう！

図書館は
1階職員室の隣です

南高生の皆さん、入学・進級おめでとう！新年度、まずは図書館についてのお話です。南高図書館では本を借りたり、勉強したりはもちろん、雑誌を読んでソファでほっと一息…なんてこともできます。楽しいイベントもやっているなので、どんどん図書館を利用してください！

南高図書館の使い方

予約がなければ
延長できます

- ・開館は9:15～16:50まで
- ・貸出一人5冊まで。期間は2週間です
- ・本・雑誌の貸出はカウンターで学年・クラス・番号・名前を言うだけで借りられます(雑誌の最新号は貸出できません)
- ・図書館に探している本がない時は、購入希望を出すか、他校から借りることもできます。気軽に相談してください
- ・探している本、調べている事などわからないことは、どうぞ気軽に司書に聞いてください
- ・図書館のクラスルームで、新刊案内、イベントの告知、休館日時など最新情報を発信中！クラスコードはカウンターで教えます

南高図書館のルールとマナー

- ・会話は他の人の迷惑にならないような声で
- ・飲食物は鞆の中へ。給水は蓋のできる飲み物で
- ・返却はカウンターの係か返却BOXへ
- ・使った本や椅子は必ず元の場所へ戻す(元の場所がわからない時は司書に聞いてください)





新しい本が入りました！

新しい本は図書館に入って右手の「新着図書」の棚にあります。
貸出中の場合は、予約ができます。お気軽におたずねください。

No image

『テストに強い人は知っているミスを味方にする方法』中田亨著、中央経済社

成績がいい人は、自分のミスに気づける技を持っている！ミスや間違いを勉強に活かす方法を解説。

No image

『マイ・リトル・ヒーロー』
沖方丁著、文藝春秋

意識不明となった息子からオンラインゲーム上でメッセージが。父は息子を救うためeスポーツの世界大会を目指す！

No image

『霞が関の人になってみた 知られざる国家公務員の世界』霞いちか著、カンゼン

普段耳にする事はあっても詳しく知らない「官僚」。彼らは実際どんな人なのか、霞が関職員がリアルを伝える。

No image

『Another side of 辻村深月』
辻村深月著、角川書店

作家、辻村深月の裏側（アナザーサイド）を探る。単行本未収録短編や全作品の解説インタビューなどを収録。

No image

『目で見る方言』岡部敬史文、山出高士写真、東京書籍

「しわい」は岡山県では噛み切りにくいという意味！地域で全く違う方言を写真付きで紹介！

No image

『やさしさを忘れぬうちに』
川口俊和著、サンマーク出版

「コーヒーが冷めないうちに」シリーズ最新刊。未来へ踏み出すために過去へと戻る4人の心温まるストーリー。

No image

『そろそろタイムマシンで未来へ行けますか？』齊田興哉著、飛鳥新社

夢のようなSFの世界は再現可能？「ドラゴンボールのスカウター」「アイアンマンのスーツ」など映画や漫画から学ぶ「科学」の本。

No image

『地下図書館の海』エリン・モーゲンスターン著、市田泉訳、東京創元社

大学院生のザカリーが出会った本は、物語への迷宮への扉だった。子どもの頃、どこか違う世界に行けたらと想像した人たちに贈る物語。

- 『東京大学の先生が教える海洋のはなし』茅根創、丹波淑博編著、成山堂書店
- 『「傷つきました戦争」超過敏世代のデスロード』カロリーヌ・フレスト著、堀茂樹訳、中央公論新社
- 『人類はどれほど奇跡なのか』吉田伸夫著、技術評論社
- 『ふだん使いの文章レトリック』ながたみかこ著、笠間書院

- 『成瀬は天下を取りにいく』宮島未奈著、新潮社
- 『白ゆき紅ばら』寺地はるな著、光文社
- 『それを世界と言うんだね』綾崎隼著、ポプラ社
- 『ゴリラ裁判の日』須藤古都離著、講談社
- 『うたかたモザイク』一穂ミチ著、講談社
- 『好きになってしまいました』三浦しをん著、大和書房

Etc...その他は図書館まで



本屋大賞が『汝、星のごとく』に決定！

図書館でも展示していた本屋大賞ですが、先日発表され尻良ゆう著『汝、星のごとく』（講談社）に決定しました！尻良ゆうさんは『流浪の月』（東京創元社）でも2020年の本屋大賞を受賞し、2回目の本屋大賞受賞となりました！他の候補作も含め、図書館で貸出中です！！